

授業科目区分	授業科目名	授業方法	単位	時間	関連の深い授業科目
専門基礎	臨床医学総論	講義	4	80	臨床医学各論・解剖学・生理学・リハビリテーション医学・東洋医学臨床論
学科・学年	担当教員名	科目関連実務経歴	実務経歴・分野・授業科目との関連等		
鍼灸学科 2学年	馬淵 正洋 ほか	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	特記事項なし		
授業目標 *詳細な目標は、授業の冒頭で提示					
<p>鍼灸を実践する上で必要である西洋医学的な臨床医学全般についての知識を勉強する。 基本的な臨床医学用語や病態生理を理解することで臨床の現場で対応できるようにする。</p>					
この授業の概要、助言、学習支援の方法 など					
<p>本教科は医療面接技法や診察法など、臨床に直結する内容が多く含まれています。臨床現場での事例や実技を踏まえて分かりやすく説明します。</p>					
教科書・参考書					
東洋療法学校協会「臨床医学総論」					
受講時留意点、その他					
<p>【 全科目受講時共通事項 】※詳細は学生便覧受講における遵守事項参照 ●病気その他止むを得ない事由以外での欠席はしないこと。 ●授業開始5分前には所定教室で待機し、指定された席で授業を受講すること。 ●授業中は私語、および授業内容に関係のない行為は自粛すること。 ●授業中の電子機器の使用は禁止する。但し、担当教員から許可を得た場合はこの限りではない。 ●当番は授業前後の準備、整理を行うこと。教室、実習室の整理整頓、採光、換気、節電に努めること。 ※注意 授業開始時間後の入室は職員室にて「授業開始後入室における聴講申請書」を記入し、記入した用紙を担当講師に手渡して下さい。 授業の聴講は許可しますが、出席簿は「欠席」扱いとなります。（公共交通機関遅延により遅延証明書がある場合のみ出席とみなします）。</p> <p>【 受講科目受講時留意点 】 ●質問は随時受け付けます。授業以外の鍼灸臨床に関する質問もお受けします。</p>					
成績評価方法					
評価方法	評価割合 (%)	具体的な評価の方法、観点 など			
定期試験	80%	定期試験80%とします。			
その他	20%	中間試験20%とします。			
(合計)	100				

回数	開講 予定日	テーマ、内容、キーワード 教科書、配布資料	授業日誌	開講日	担当教員 (備考)
1		医療面接		/	馬淵
2		視診、触診、打診、聴診		/	馬淵
3		生命徴候		/	馬淵
4		顔貌、顔色、精神状態		/	馬淵
5		言語		/	馬淵
6		身体計測、体型・体格、栄養状態		/	馬淵
7		姿勢と体位		/	馬淵
8		歩行		/	馬淵
9		前期中間試験		/	馬淵
10		前期中間試験解説 皮膚、粘膜、皮下組織		/	馬淵

回数	開講 予定日	テーマ、内容、キーワード 教科書、配布資料	授業日誌	開講日	担当教員 (備考)
11		爪の診察 リンパ節		/	馬淵
12		頭部、顔面、眼		/	馬淵
13		鼻、耳、口腔		/	馬淵
14		頸部、胸部、乳房、肺・胸膜、心臓		/	馬淵
15		腹部		/	馬淵
16		四肢		/	馬淵
17		表在性感覚検査		/	馬淵
18		脊髄神経デルマトーム 深部感覚検査		/	馬淵
19		表在性反射 深部反射		/	馬淵
20		自律神経反射 病的反射		/	馬淵
授業外で試験を実施					

回数	開講 予定日	テーマ、内容、キーワード 教科書、配布資料	授業日誌	開講日	担当教員 (備考)
21		脳神経系の検査 髄膜刺激症状検査		/	馬淵
22		運動麻痺、筋肉の異常、不随意運動		/	馬淵
23		協調運動、起立と歩行		/	馬淵
24		徒手検査による整形外科的検査法 頸部、胸部、上肢		/	馬淵
25		徒手検査による整形外科的検査法 腰・下肢		/	馬淵
26		救急時の診察 女性・小児・高齢者の診察		/	馬淵
27		一般検査 血液生化学検査		/	馬淵
28		生理学的検査および画像診断の概要		/	馬淵
29		後期中間試験		/	馬淵
30		後期中間試験解説 基準値一覧		/	馬淵

回数	開講 予定日	テーマ、内容、キーワード 教科書、配布資料	授業日誌	開講日	担当教員 (備考)
31		診察の概要		/	
32		診察の概要		/	
33		東洋医学臨床論第1章第1節 鍼灸臨床 はじめに・プライマリケア 医療倫理・診察		/	
34		東洋医学臨床論第1章第1節 鍼灸臨床 治療の原理・原則		/	
35		東洋医学臨床論第1章第1節 鍼灸臨床 カルテの記載・POMR		/	
36		東洋医学臨床論第1章第2節 治療穴とその応用 治療部位の分類・選定		/	
37		東洋医学臨床論第1章第2節 治療穴の主治と効能		/	
38		東洋医学臨床論第1章第2節 治療穴の配穴方法とその運用		/	
39		東洋医学臨床論第1章第3節 手技と手法		/	
40		東洋医学臨床論第1章第3節 手技と手法		/	